

点検・評価の様式

政府統計コード	00400003
基幹・一般の別(選択記入)	基幹統計調査
調査の名称	学校教員統計調査
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用 <input type="checkbox"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用 <input type="checkbox"/> 月例経済報告に利用 <input type="checkbox"/> 基幹統計の作成に利用 <input type="checkbox"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用 <input type="checkbox"/> その他
特記事項	

① 調査計画との整合性確保等の観点

<p>調査計画との整合性 (整合している場合チェック)</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 1.調査の目的<input type="checkbox"/> 2.調査対象の範囲※<input type="checkbox"/> 3.報告者数等※ 〔 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等 〕<input type="checkbox"/> 4.報告事項とその基準期日※ 〔 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 〕<input type="checkbox"/> 5.報告の方法※ 〔 報告を求めるために用いる方法 〕<input type="checkbox"/> 6.報告を求める期間※<input type="checkbox"/> 7.集計事項※<input type="checkbox"/> 8.結果の公表方法及び期日※ 〔 調査結果の公表の方法及び期日 〕<input type="checkbox"/> 9.使用する統計基準<input type="checkbox"/> 10.調査票情報の保存 〔 調査票情報の保存期間及び保存責任者 〕<input type="checkbox"/> 11.立入検査 〔 基幹統計調査のみ 〕	<p>〔 全項目整合 〕</p>
--	------------------

(注1)「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討（予定）している事項がある場合はシート②で記載

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

業務マニュアル等の整備・共有の状況 及び 実際の業務の実施状況 の確認等	<input type="checkbox"/> 課題なし <input type="checkbox"/> 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む） <input checked="" type="checkbox"/> その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）
---	---

記入欄 No. 1	見直し・改善の概要(自由記入)	見直し・改善の内容（左記の類型） (該当するものを選択、複数選択可能)	見直し・改善の対応方法・手段 (複数選択可能)	対応状況 (選択記入)
	刊行物の作成を取りやめ。 令和6年度に実施した統計作成プロセス診断の助言を踏まえ、業務マニュアルの見直しの際など、改善等について検討する。また、好事例の取組などは、引き続き実施していく。	<input type="radio"/> 調査計画の見直し・改善 業務マニュアル等の整備・充実・改善 品質の表示 変更管理の実施 遅延調査票への対応 外部委託先からの意見や改善提案の聴取 DXの実施、データのデジタル化 システムの要件・仕様の可視化 <input type="radio"/> プロセス診断結果の取り込み その他プロセスの段階的な向上に向けた取組	<input type="radio"/> 調査計画の変更申請 <input type="radio"/> 調査計画の軽微変更 業務マニュアルの整備・充実 實施方法の見直し その他	対応中/対応予定

③ 必要な精度の確保・向上の観点

1 調査の実施目的を確保するための精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
	精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は3回前の調査)
	達成精度	目標精度を4%未満に保つように調査設計 回収率は100%を目標とする	平成19年度	令和4年度調査 回収率97.5%	令和元年度調査 回収率98.8%	平成28年度調査 回収率100%
	○ 回収率・回答率					
	回収調査票数					
	カバレッジ					
	その他					
	設定なし					